

ひととひと ふれあい、つながる

いっぶく

2017

3

Vol.
240

JA京都市
事業だより

特集

伝統をつなぐ

特集

伝統をつなぐ

「もぎなす」の種子保存

あらかき 荒木 稔さん(修学院支部)



京の伝統野菜

京都市は平安京が成立して以来、1200年以上もの間、都として栄えました。その間に全国から優れた特徴をもつ農産物が集まり、土質や気候等に合った栽培方法や品種改良が加えられ「京の伝統野菜」として育ててきました。

しかし、時代の移り変わりとともに衰退や絶滅の危機にさらされるものもあります。京都市では、貴重な伝統野菜を絶やしてはならないと、優れた種子と栽培技術を持つ農家に品種保存してもらうため、昭和37年に「京都市特産野菜保存ほ設置事業」が実施され、現在は14品目が農家に委託されています。

天保年間に油引きの障子を利用した育苗法が開発され、現在の左京区聖護院では、苗の栽培や、ナスの促成栽培が盛んに行われていました。そのような環境の中で、慶応、明治初年頃、在来ナスの中に、早生で草丈の低い系統が現れ、促成栽培用品種として栽培されるようになり、肉質のしまった小粒の「もぎなす」が生まれたそうです。

修学院支部の荒木稔さんは、昭和30年代に、左京区田中の農家から種子栽培技術を学ばれました。昭和48年に京都市から委託を受け「もぎなす」の種子保存のため、左京区一乗寺にある2アールの畑で栽培管理をされています。

もぎなすは、草丈が低く、葉や茎も小さく細い、極早生品種です。肉質は緻密で歯ごたえがあり、果実は生育しても20gから30gと小ぶりです。漬け物や天ぷら、ごま和えなどに使われます。

普通の千両ナスは幼少果実のへた周辺が着色していないのに対し、もぎなすは、へたの際まで着色していることが特徴です。

目次 CONTENTS

特集	伝統をつなぐ	2
	京のかわら版	4
	はっぴいすまいる	10
	営農経済部からのお知らせ	11
	信用部からのお知らせ	12
	「森の京都 春の祭典」のご案内	13
	職員つうしん	14
	ちよっといっぷく クロスワードパズル/今月の星占い 行事予定表	15
	京のこんだて ほうれん草のソテー	裏表紙



● 表紙の紹介

『九条ねぎ』

昨秋、定植したネギ苗は順調に生育し越冬した。ネギは、京の底冷えに備え糖分を蓄積し、甘味を増し柔らかくなる冬が旬だ。

料理の主役ではないが、鍋料理に欠かせない存在である。

今夜あたり、すき焼き・水だきで温めてみては、いかがであろうか。

(撮影日 H29.1.13)

撮影場所 南区



▲幼苗の生育を見守る荒木さん

若い農業者に伝えたいこと

荒木さんは、昨年の11月に京都府から農山漁村伝承優秀技能認定の表彰を受けられ、農の「匠」として認定されました。

「農暦は頭の中に入っているの
で、メモに書き留めたことは一度もない。自分で習得した知識や技術は口づてで全て教えてきた」と話される荒木さん。

また、荒木さんは若手農業者に対して「自分で作ったものを納得できる価格で売れる努力を惜しんではいけない。作るだけが農業ではない。もぎなすを栽培する農家は私一人となったが、これからも優れた種子と栽培技術を守り続け、次世代へと伝統をつないでいきたい」と熱い想いを語られました。

今年で84才を迎える荒木さん、元気に長生きする秘訣をお聞きすると「農業が好きであることが活力の源。農業は、一生勉強です。そして、私をそばで支えてくれている妻や家族にいつも元気をもらっている」と笑顔で話されました。



▲優れた伝統技能を称えられた荒木さんと奥様の悦子さん



▲もぎなすは長さ5cm、直径3cm程度の大きさです

果実を一つずつ手でもいで収穫することから「もぎなす」の名がついたといわれます



◀もぎなす採種の様子

京のかわら版

J A京都市管内の出来事やイベントなどを
お知らせいたします。

「活発化するフレッシュミズ活動」

営農経済部

ふれあい 親子まつり



2月4日、「親子まつり」を本店で行いました。このイベントは「食育」をテーマに、食に関する知識や調理等を親子で楽しく学び体験していただき、JAを身近に感じてもらう事を目的とし、昨年から開催しています。

当日は天気にも恵まれ、幼児



▲ヨイショ! 楽しい餅つき体験



▲紙芝居に釘付けの子供たち

や小・中学生、保護者ら約200名の参加がありました。餅つきやお菓子づくり等を体験してもらい、また、女性部役員の皆さんがぜんざいや豚汁を振る舞われました。食材も京都産にこだわりの、地産地消のアップルも行う中、フレッシュミズお世話役の皆さんが丹精込めて作られた京野菜を持ち寄った野菜クイズでは、立派な姿に参加者達は見入っていました。子供も大人も大満足のイベントとなりました。

営農経済部

冬野菜で料理教室



1月16日、本店キッチンスタジオにて、フレッシュミズお世話役の皆さんが持ち寄った野菜で料理教室を行いました。管理栄養士を講師に招き「成長に必要な栄養素」についての講義を受けた後、グループに分かれ冬瓜ステーキや大根ごはんなど6品を作られました。

中でも、さいころ状に野菜を小さくカットするNY発の「チョップドサラダ」では、金時にんじんと壬生菜など10種類もの京野菜

営農経済部

可愛いトトロが完成



12月6日、羊毛フェルト作家の長野ゆりさんを講師に招き、手芸教室を本店で行いました。日頃の子育てや家事の忙しさを忘れ、約3時間「トトロ」の製作に没頭されました。

それぞれ個性溢れた作品が出来上がり、参加者からは「以前からやってみたかったが、なかなか機会がなかった。身近な

を使って調理され、参加者からは「サラダが立派な主食になった」「自分で作った野菜が素敵な料理になって嬉しい」と好評でした。



▲普段栽培している京野菜を使って楽しく調理

JAで体験できるのは大変嬉しい」との声を聞くことができました。



▲出来上がった作品に皆さんニコリ

フレッシュミズ活動に参加しませんか? お問い合わせは、営農経済部まで。

久我 立春に畑菜を食べよう

2月5日、久我地域で栽培された畑菜の試食会を伏見区の「ねんと市場」で開催しました。京都では昔から初午の日に畑菜をからし和えなどにして食べる風習があります。当日は多数の来場者で賑わい、試食会も即売会も大盛況となりました。

生産農家の樹下ちえ子さんは「京の旬野菜の畑菜は京都市では主に久我地域で栽培していて、

1月から2月にかけて最盛期となる。旬の畑菜をたくさんの人に味わってもらえて良かった」と話されました。



▲初午の味をPR

桂 どんど焼き



2月3日、西京区上桂管内の「御霊神社」で毎年恒例行事である「どんど焼き」が行われました。

どんど焼きは無病息災を祈り、年末年始、小正月（1月15日）、節分（2月3日）の計3回行われており、この日は節分と相まって上桂管内にある御地藏様6体に豆を奉納しました。その後、各家庭から持ち寄せられた

注連縄や門松、書初めなどを地域住民や宮役が中心となり行われ、勢いよく舞い昇る炎の前で、歳神様を見送られました。



▲無病息災を祈る参拝者たち

大宮 小学校で食育授業

12月19日、大宮支部と同支部青壮年部は、京都市立紫竹小学校3年生44名に「紫竹・大宮の野菜についてもっと知ろう」と題した課外授業を行いました。同学区は街の中に位置し、通学路には田畑が存在しないこともあり、農家の仕事内容や害虫防除、鳥獣害対策など、農業の話に児童らは夢中で聞き入っていました。

同青壮年部副部長の松宮薫さんは「人間も野菜も生きている。」

野菜を食べるときは、農家が一生懸命に作った苦勞を思い出して味わってもらいたい」と話されました。



▲地元野菜について説明する松宮さん

山科南部 伝統行事「餅焼き祭」

1月4日、「餅焼き祭」が開催されました。山科区大宅に、樹齢500年という、ひとときわ大きな杉の木が高くそびえています。その昔、村人達は山の神様の宿り木（御神木）として、その大木に集い、餅を焼きながら新年を祝い、山の神に一年の無病息災と五穀豊穡を祈りました。

近年、都市化による地域社会の結束の弱まりに危機感を覚え

た地域住民が保存会を結成、祭事を通じて子供達に伝統行事を教える取り組みをされています。



▲昔から年頭の社交の場とされています

山科南部

「こぐれ村」を視察



1月18日から2日間、山科南部支部青壮年部は、当組合と同じ都市型農協であるJA東京あおばの直売所「こぐれ村」で視察研修を行いました。

地域の農産物を販売する「こぐれ村」では、特産品である練馬大根など新鮮野菜の他に加工品も充実しています。

JA東京あおばの青壮年部盟友との意見交換会では、出荷先や消費者への対策など共通の話

上鳥羽

丹後へ支部旅行



1月25日から2日間、上鳥羽支部は21名参加のもと、京丹後市たじごの間人へ支部旅行に行かれました。

宿泊はモダンな雰囲気漂う宿「昭恋館よ志のや」で、夕食は今回の旅のメインである間人蟹のフルコースを満喫され、源泉かけ流しの天然温泉で日頃の疲れを癒されました。

翌日は天候にも恵まれ、傘松



▲日本三景のひとつ天橋立を見学

公園から天橋立の絶景を目に焼き付けられ、おなかと思いいっぱいで帰路につかれました。



▲視察先の職員から説明を受ける参加者

題で意見が交わされました。また、青壮年部代表である山口さんのビニールハウスを見学し、トマトの試食や栽培方法の説明を受けられるなど有意義な視察研修となりました。

太秦 太秦農事研究会50周年



2月8日、太秦農事研究会は創立50周年式典を行いました。式典には現役の農事研究会会員をはじめ、OBの会員、来賓など53名が出席されました。

太秦農事研究会は太秦支部の下部組織であり、若手の組合員を中心に積極的に活動されています。

若手の就農者も多い太秦支部では、初代会長の芦田貞克さんと現会長の晃嗣さんのように、

大宮 冬の京野菜まつり



1月28日、大宮支部青壮年部は京都市役所前広場で開催された「冬の京野菜まつり」に参加されました。当日は、小春日和のなか、多くの来場者で賑わいました。

十塚元信支部長は「組合員から立派な野菜を提供していただき、出店することができた」と話されました。

野菜販売の開始が11時にもか



▲多くの来場者で賑わう即売

かわらず、1時間前から行列ができ、開始わずか15分足らずで完売となりました。



▲現役の農事研究会会員、OB会員の皆さん

親子で式典に出席されている組合員が多く、父から子へと太秦農事研究会の想いが引き継がれています。

山科北部

新年を祝う盆景



山科北部支店では、新年最初の営業日に松竹梅の見事な盆景を店頭のカウンターに飾ることが恒例行事となっています。

この盆景は、同支部組合員の窪田清さんが制作されたものです。自宅内の工房で材木を加工し、舟形の器を作られます。半年前から葉牡丹を育てられ、苔など細部に至るまで全てを自ら作られます。

愛情込めて作成された盆景は「誰が作ったの？立派ね」と来店者に好評でした。



▲華やかな盆景と窪田さん

川岡 もち米でピザ作り



1月23日、川岡支店管内の京都市立檉原小学校5年生は、一年を通して食育の授業を行っています。11月に自分たちで収穫したもち米を使い調理実習を行いました。調理方法の説明の後、もち米を生地に使用した「もち米ピザ」を保護者も参加し、作られました。

児童たちは、慣れない手つきで具材を切り分け、炊き立てのもち米を生地状に薄く伸ばしソース

を塗り、思い思いのトッピングをしてフライパンで焼きました。焦げ目がつき出来上がった熱々のピザを笑顔でいただきました。



▲収穫した「もち米」を親子で調理

営農経済部

自動車大展示会



1月21日、自動車ウインターフェスティバルを京都物流センター特設会場で開催しました。

会場では農業には欠かせない軽トラックや大型農機の昇降に高い安全性が保たれる農援ローダーの展示や多くの国産車、輸入車なども展示されました。

他にも、高齢者を対象としたスズキ新型電動セニアカーや追突を防ぐスバル自動車の衝突回避

機能「アイサイト」の実演も行われ、体験された方の驚いた表情が印象的でした。



▲人気の車種が勢揃い

営農経済部

廃棄農薬の回収



1月19日、上賀茂支店にて廃棄農薬の一齐回収を行いました。各支店・各支部から持ち込まれ、廃棄農薬回収業者と本店営農経済部の職員が作業を行い、約984kgの廃棄農薬を引き取りました。

廃棄農薬の発生原因は、農業者の高齢化による営農規模縮小や期限切れに伴うもので、毎年、増加傾向にあります。安易に廃棄すると環境や土壌汚染につな

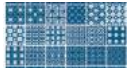
がるため、組合員への啓発活動として、JAでは適切な処理を呼び掛けています。



▲検品を行う職員

嵯峨北部

藍の絞り染め



2月4日、嵯峨北部支部女性部は手芸教室を開催しました。宍陰在住の芸術家、本多さくらさんを講師に招き、藍の絞り染め体験をされました。

絞り方や染液の浸す時間により模様が微妙に変化するので、それぞれ個性溢れる作品が出来上がり、皆さん大満足の様子でした。最後に、過去に掲載された「家の光」レシピのスコップケーキでお茶会をされ、それぞれ工夫した

点やうまく出来たところなど会話も弾み、楽しい時間を過ごされました。



▲素敵な藍染が完成

上鳥羽

手作りポシエツト



1月20日、上鳥羽支部女性部はハンドメイドポシエツト教室を同支店で開催しました。

女性部員10名が参加され、講師の岸本さんに教わりながら、首や肩から斜めに掛けて楽しめる小さなポシエツトを作られました。皆さんそれぞれ可愛らしいオリジナル作品が完成しました。

参加者は「買い物や外出の際にアクセントになる」と和気あい

あいと楽しまれ、新春初めての手芸教室で充実した時間となりました。



▲丁寧に製作を進める女性部員

山科南部

華やかパールネックレス



2月8日、山科南部支部女性部は手芸教室を同支店で開催し、21名とたくさんの部員が参加されました。

「家の光」に掲載されていた、エアーパール&レザーのネックレス作りに挑戦され、テーブルごとに笑顔や会話も弾んで、出来上がりを楽しみに製作が進められました。

パール穴にワイヤーを通すと

ころに少し苦労されましたが、素敵なネックレスに仕上がりが、皆さん笑顔満開でした。



▲自分だけのネックレスが出来上がり

西京極

ピンブローチづくり



12月1日、西京極支部女性部は生活教室で「ピンブローチづくり」を同支部で開催しました。

綿が圧縮され真珠のように輝く、コットンパールを主な材料として使用し、ピンブローチにアクセントとして好みのチャームを通して、各自オリジナルなアレンジを加え仕上げていきました。

細川ひとみ女性部長は「思った以上に上品で可愛らしく、高

価に見える。ジャケットやストール、鞆など色んなシーンで活躍しそう」と満足した様子で話されました。



▲完成を楽しみに製作される女性部員

太秦

サンサ右京で即売会



生産者は「地産地消で地域に根ざした活動を続けていきたい」と話されました。

12月10日、太秦支部はサンサ右京内にて開催された「サンサDEクリスマス・マーケット」で、野菜の即売会を行いました。

同支部も昨年より参加されていますが、前年を超える来場者の反響があり即売ブームは大いに盛り上がりました。生産者と消費者が直接コミュニケーションをとれる機会であり、イベントをきっかけに生産者の直売所に訪れるお客さんも増えています。



▲地域の交流の幅が広がりました

顧問就任

平成29年4月1日より営農指導事業強化のため、京都大学名誉教授農学博士矢澤進氏を当組合の顧問として迎えます。



現在の激変する複雑な農業情勢に十分対応できるかどうか分かりませんが、出来る限り精進したいと思っております。京都の伝統野菜を中心に、品種育成をも含めて、新しい京野菜の姿を追い求めたいと考えております。

矢澤 進

昔活躍した農機・農具

技術革新や農業の変化で姿を消した農機・農具を紹介します

動力型バインダーが開発されるまでの一時期に発売されてきました。底面のV字部分にノコギリ状の刃があり、勢いをつけて4株から5株の稲株を本体で押すことにより刈り取ります。そして柄の中央部のレバーを引くことにより稲株を掴むことができます。

現在でも、棚田やコンバインで作業できない田んぼの四隅や畦際の刈り取りに利用され



所有者：中沢嘉輝さん
(上鳥羽支部)



ています。調査したところ、今も少量生産ではありますが2万円余りで販売されています。納屋の整理をしていて見つけたものだそうだが、「40年以上前からあったが、一度も使用したことがなく、使い方も知らなかった」と話されました。

機 種：手動式
 稲刈り機
メーカー：不明
購入年：昭和40年頃
価 格：不明



はっぴいすまいる

わが家のアイドルご紹介

大枝支部
 松尾 ^{あつし}厚志くん (5才7ヶ月)
 ^{さき}咲希ちゃん (2才7ヶ月)



大好きな仮面ライダーのおもちゃで遊ぶ厚志くん🐰

厚志は仮面ライダーエグゼイドが大好きで、いつもうれしそうに話をしてくれます。咲希は、昨年4月からお兄ちゃんと一緒に元気に保育園に通っています。保育園に行くようになってからできる事が増えました。これからも2人仲良くお互いを思いやれる人になって欲しいです。



咲希ちゃんとお兄ちゃん仲良く遊ぶ優しいお兄ちゃん😊



お父さん	晃二さん
お母さん	望帆さん
祖父	昇一さん
祖母	和代さん



自慢のペットご紹介

リキくんのご主人
 浅田 巖さん (大宮支部)

左京区岩倉の牧場で、穏やかな毎日を過ごしています。甘えたで「なでて～」と、いつも優しい眼差しで顔を寄せてきます。リキとの出会いは「ポニーいりませんか？」と書かれたチラシを目にしたことがきっかけで、小さい頃は、賀茂川へよく散歩に連れて行きました。今は息子達が主に世話をしており、孫達が背中に乗って遊んだりしています。



そろそろ夏野菜の作付準備ですよ



宮農経済課 主任
藤井 拓也

野菜苗の定植がいよいよ目の前に来ています。みなさん畦作りはできていますか？

畦作りには、通気性を良くし、作物の根を付きやすく下までよく伸ばし、水分や肥料が十分吸収できるようにするなどの目的があります。

畦作りのコツは、育てる野菜によって幅や高さを変えること、南北方向に畦を作る事で野菜にまんべんなく陽があたるようにすることです。

昨年の気候は雨がが多く、畦たてなどの作業が遅れてしまった方も多いと思います。今年は、少し早めに土を荒掘りし、畦たての作業を早くすることも野菜に適した時期に植え付け出来るひとつの方法です。



確定申告に係るマイナンバーについて

平成28年分以降の所得税の確定申告書については、マイナンバー(12桁)の記載が必要になります。

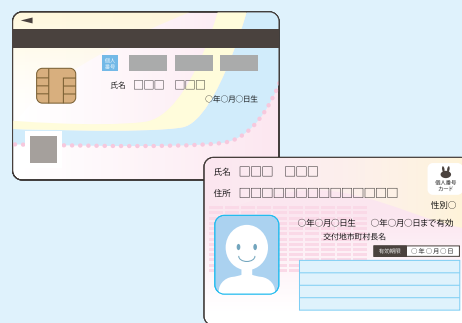
確定申告書(第1表)には申告書ご本人の氏名、フリガナ欄の上、申告書(第2表)には控除対象配偶者欄の氏名の下、扶養控除欄の控除対象扶養親族の氏名の下、事業専従者の氏名の横、住民税・事業税に関する事項欄の扶養親族の氏名の横にそれぞれ該当者のマイナンバーを記載する欄が設けられています。

マイナンバーを記載した確定申告書を提出する際には、申告者ご本人の本人確認書類の提示、または写しの添付が必要になります。申告者ご本人のみが必要です。

本人確認書類はマイナンバーカードをお持ちの方は表面、裏面両面の写しを添付書類台

紙に貼付します。マイナンバーカードをお持ちでない方は通知カードの写しと運転免許証の写し、または公的医療保険の被保険者証の写しなどを添付書類台紙に貼付します。

所得税の確定申告書のほか、消費税、贈与税の申告書にも同じくマイナンバーの記載が必要になり、本人確認書類の提示、または写しの添付が必要になります。



公的年金の受給資格期間が25年から10年に!



平成29年8月1日より公的年金の
受給資格期間が25年から10年へ
短縮されます。



公的年金を受け取るために最低限必要な加入期間を受給資格期間といいます。

現在、受給資格期間を満たすには原則として、①+②+③の合計が25年（300月）以上必要です。

- ① 国民年金の保険料納付済期間・保険料免除期間（保険料未納期間は除く）
- ② 第1～4号厚生年金被保険者の加入期間
- ③ 合算対象期間

○対象となる年金

- ・老齢基礎年金 ・老齢厚生年金 ・退職共済年金 ・寡婦年金 ・左記に準ずる旧法の老齢年金

※詳細につきましてはお近くの年金事務所までお問い合わせをお願いします。

JA京都市で年金受取をしていただくとこんなに特典がいっぱい

特典 1

年金受取口座をご
指定いただいた方
に『**選べる商品**』
をプレゼント!



特典 2

お得な『**金利上乘
せ**』定期貯金およ
び定期積金にご加
入いただけます!

特典 3

『**年金定期貯金
結いの恵み**』に
ご加入いただけ
ます!

特典 4

各種ローンも
『**お得な金利**』
で利用できます!

特典 5

お誕生日には
『**素敵なプレゼ
ント**』

特典 6

楽しい『**イベン
ト**』にご参加で
きます!
グラウンド・ゴルフ大会など

年金受取開始前の方にも朗報!年金受取をご予約いただくと
若狭塗箸&年金ライフサブノートプレゼント!

※詳しくはお近くの支店までお問い合わせをお願いします。

平成29年3月1日現在



森の京都博テイクオフイベント

「森の京都 春の祭典 ~ごちそう・あそび・くらし~」のご案内

1. 日 時 平成29年3月20日(月・祝)午前10時~午後4時 ※雨天決行
2. 場 所 メイン会場：京都府立丹波自然運動公園(京丹波町曾根崩下代110-7)
サブ会場：京都府立須知高等学校(京丹波町豊田下川原166-1)
道の駅 京丹波 味夢の里(京丹波町曾根深シノ65-1)
3. 主 催 森の京都博実行委員会(事務局：京都府企画理事付 Tel：075-414-4513)
4. 参加費 入場無料(各ブースでの飲食・体験等に係る費用は別途必要)
5. イベント概要

《メイン会場》

- もうひとつの京都音楽祭 「森」から「お茶」へ…
・テイクオフセレモニー ・合唱 組曲「もうひとつの京都」 ・馬場俊英トーク&ライブ
- 森の京都 映像&トークショー 「森の京都博」を振り返り、未来へ発信！
・「第40回全国育樹祭」や「森の京都博」など映像で振り返る「森の京都」
- 森のごちそうゾーン
・森の京都エリアの6市町からのイチ推しの食、森の恵み特産グルメなど約50店舗が出店
・ホテルグランヴィアグループ 総料理長 佐藤伸二氏による「森の京都パエリア」も登場
- 森の体験ゾーン
・ツリークライミング、木工クラフト、藍染、ストーンペインティング、チェーンソーアートデモンストレーション
- 森の手づくり市、森のキッズジャングル
・「森の京都」謎解きウォークラリー、子どもが気軽にスポーツに触れ合えるコーナーなど
- 森の京都にぎわいステージ
・郷土の伝統芸能、ご当地アイドルなどのパフォーマンス、「森の京都たいそう」公開撮影会も実施
- 森の京都移住コンシェルジュ相談会
・「森の京都」への移住・定住情報を発信し、希望者への相談に対応

《サブ会場》

- ウィードの森 特別公開 森林散策ガイドツアー
場所：京都府立須知高等学校
内容：京都府農牧学校「ウィードの森」の須知高校生によるガイドツアー
- 森の京都エリアの風景と車をパネルや展示などで紹介
場所：道の駅 京丹波 味夢の里
内容：MBSラジオ「本上まなみ もうひとつの京都」で紹介した森の京都エリアの風景と車をパネルや展示などで紹介

※イベント特設WEB <http://mori-kyoto-sf.jp> ※お問い合わせは、森の京都博実行委員会まで。

「支店だより」で地域密着型広報を展開

当組合は、初の取り組みとして、「支店だより」の発行を全店17店舗で行っています。支店だよりは、地域住民とのコミュニケーションやふれあいを強化し、管内地域住民との絆を深めJAファンを拡大することを目的として今年度より発行を始めました。

各店の職員が手作りで作成しており、地域の特産物や支部行事、各担当職員の紹介など紙面の充実を図っています。

支店だよりを手にした利用者からは「JAの行っているイベントや地域ならではの活動を知ることができ、より親しみを感じるようになった」との声が聞きました。

清水克彦参事は「組合経営が安定するには、組合員組織が大きくなるだけでなく、その結びつきが強くなければならない。また、都市農業を行う上で、地域との繋がりはより重要になる。こうした関係を

築くには、JAをもっと知ってもらう、身近に感じてもらう必要がある。そんな広報のアプローチとして支店だよりがある。これからも支店職員と協力し、



▲支店だよりを手渡す職員

親しまれる支店だよりを発信していきたい」と語りました。



▲趣向を凝らし手作りで作成しています

防犯・防災対策として危機管理意識を強化

1月23日、防犯・防災訓練を本店で行いました。防災訓練では、梅津消防署署員を交えた訓練を行い、大規模な地震や火災など、様々な災害に備えて、防災意識と災害時対応力の向上を図りました。AED(自動体外式除細動器)の訓練では、変更点を中心とした実演指導を交えた詳細な説明を受け、緊急時の対処を

改めて確認しました。

防犯訓練では、DVD上映による訓練を行い、客を装った金融機関強盗事件の問題点を検証しながら、警戒係、通報係など、役割分担に基づく機敏な対応など日頃からの訓練の重要性を再確認しました。

当組合は、今後もお客様が安心してご来店いただけるよう、人命の安全確保を最優先



▲AEDを使用した訓練

に、防犯・防災対策の強化に役職員一同努めてまいります。

弔慰

溝川幸雄氏(八十七歳)

【在任期間/代表理事組合長

平成13年6月〜平成21年6月】

平成29年1月1日ご逝去されました。ここに生前のご功労を謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。



天秤座
9/23~10/23

ネガティブに物事を捉えてしまいそう。意識してプラス思考を。神社など、神聖な場所に出掛けると開運可能



山羊座
12/22~1/19

知的な好奇心が旺盛に。興味を引かれることがあれば、試してみてください。新しい趣味や新しい事を始めるのもお勧め



蟹座
10/24~11/22

クリエイティブな活動を楽しむのに向いています。芸術的な趣味を堪能しては。親しい友人たちとの行楽も幸運



水瓶座
1/20~2/18

和やかムード。やるべき作業を片付けたら、その後はプライベートタイムを満喫できます。好きなことに励んで



射手座
11/23~12/21

感情的になりやすい期間。他人の行動にあれこれ口を挟むとトラブルの原因に。親しい相手でも過干渉は控えて



魚座
2/19~3/20

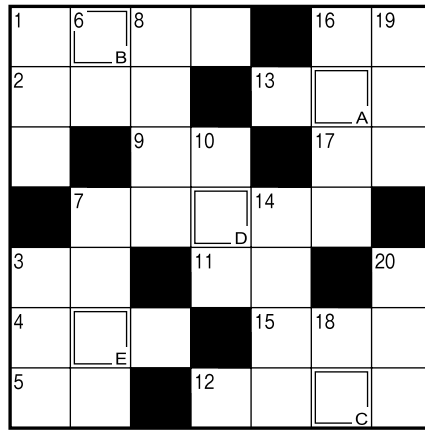
性格のプラス面が評価される気配。周囲のサポートもあり、すんなり新たな展開が。再トライの成功確率も高め

クロスワードパズル

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ① 役者が観客に見せるもの
- ③ 卒業式で在校生が卒業生のために読みます
- ⑥ ドラマの——地を見学しに行った
- ⑦ ボラの卵巣から作る珍味
- ⑧ ヒエやアワ、キビなどのこと
- ⑩ 自分の目では見ることができない範囲
- ⑭ 鍋料理の締めにするもの
- ⑯ 阿弥陀如来が居るとされる所
- ⑰ 中敷きを入れると履きやすくなることも
- ⑲ 京都市内の道は——の目のようだといわれます
- ⑳ 知多半島、渥美半島がある県



出題○ニコリ

【解き方】

普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次に A→E の二重マスの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

ヨコのカギ

- ① 桃の節句に付きものの飲み物
- ② 水をくんで運ぶのに適した容器
- ③ 流れ星が横切る所
- ④ 雲の切れ間から——が差す
- ⑤ 栄養があつておいしい物のこと
- ⑦ 両親と未婚の子どもで構成されます
- ⑨ 背中とお尻の間
- ⑪ 陸・海・——
- ⑫ ONとOFFを切り替える装置
- ⑬ 臼歯の別名です
- ⑮ 周囲が——の手を差し伸べた
- ⑯ 12時から23時の終わりまで
- ⑰ エビネやサギソウもこの仲間



「いっぷく」1月号の答え
「デゾメシキ」

正解者の中から
抽選で10名の方に
図書カードを
プレゼント!

プレゼントの応募方法

- (1) 郵便はがきに、【○クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
- (2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市 本店総務部「いっぷく」係まで、お送りください。

※応募いただきました皆さまの個人情報は、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。

おたより募集中!

おたよりや、イラスト(絵手紙)を募集中です。クイズと同じあて先まで、お送りください。お待ちしております。



締め切りは
3月末日

解答は「いっぷく」5月号

▶ 3月の行事予定

3月

4日(土) JA京都市クリーンウォークラリー【上鳥羽地区】

9日(木) 女性のつどいと家の光大会【本店】

読者の皆様へ 本号の記事・内容についてご意見や感想をお寄せ下さい。次号で紹介いたします。(匿名表記もします) 誌面の都合で数名程度の掲載となります。

今月の星占い ★モナ・カサンドラ★

♈ 牡羊座 4/21~4/19
リラックスできそう。ヒーリング音楽やアロマなど、癒やし効果のあることを取り入れるのに最適。直感を大切に

♉ 牡牛座 4/20~5/20
人脈のネットワークを広げる好機。飲み会はもちろん、オフ会などにも積極的に参加して。情報収集も好結果に

♊ 双子座 5/21~6/21
落ち着いて行動したい時期。焦って動くミス誘発するだけなので、冷静に。開運には精進料理を食べると吉

♋ 蟹座 6/22~7/22
いろいろなことに興味を抱くはず。意欲的に取り組めば、手応えを得られそう。海外に関する事柄にも幸運あり

♌ 獅子座 7/23~8/22
物事を邪推しやすく、親切にされても何か裏があるような気がしがち。考え過ぎないこと。足湯で気分を変えて

♍ 乙女座 8/23~9/22
優柔不断になりやすい月。迷ったら、独りで悩まず、信頼できる人に相談を。ただ、重要な決定は延期が正解

京のこんだて

ほうれん草の根本にあるピンク色の部分は栄養たっぷり。捨てずに茹でて使いましょう。



ほうれん草のソテー

シンプルな味付けでさっぱりと仕上げる

●材料 (4人分)

ほうれん草…………… 1束
 ブロックベーコン…………… 70g
 コーン (缶詰) …………… 60g
 出汁…………… 100ml

ガーリックパウダー…………… 少々
 塩…………… 少々
 オリーブオイル…………… 小さじ1
 粗挽き胡椒…………… 少々

●作り方

- ①ほうれん草はたっぷりの熱湯の鍋に入れてサッと茹でる。
- ②ザルに取って水をかけて冷まし、しっかりと水気を絞って5cmの長さに切る。
- ③ブロックベーコンを1cmの幅に切り、コーンはザルで汁気を切って軽くフライパンで一緒に炒めておく。
- ④沸騰させた出汁に、ほうれん草、ブロックベーコン、コーンを加え水気がなくなるまで煮込む。
- ⑤ガーリックパウダー、塩、オリーブオイルを加え混ぜる。
- ⑥皿に盛り、お好みで粗挽き胡椒をどうぞ。

季節の野菜—ほうれん草—



緑黄色野菜を代表する栄養価の高い野菜

家の光を購読しませんか?

『家の光』は毎日の生活に役立つ、家族みんなが楽しめる月刊誌です。

暮らしに役立つ連載企画

- エダモンの産直レシピだモン!
- そうだったのか! 畑のサイエンス
- JAなるほど質問箱
- 瀬尾幸子の 野菜がうまい! おつまみ道場
- まんがで丸わかり お助け! 家計防衛隊
- 農作業の疑いを解消! 畑コ〜ガ

※記事タイトル・内容は変わることがあります。

人・JA・地域が元気
家の光
 定価(税込)
 ●普通月号 617円
 ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円
 ●第一・第二別冊付録付き12月号 1,008円



年6回別冊付録が付ききます!

料理や健康、野菜作りなど
 パラエティーに富んだテーマでお届け!



※写真の別冊付録は28年のものです。

お問い合わせ・お申し込みについては、お近くの本支店窓口へお問い合わせください。



JAグループ 家の光協会